

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年 6 月 15 日（日）

2 発生日

令和 7 年 6 月 14 日（土）午後 1 時 8 分ころから同日午後 4 時 18 分ころまでの間

3 被害金

現金 50 万円

4 被害者

和歌山市内居住の 40 歳代男性

5 状況

令和 7 年 6 月 14 日午後 1 時 8 分ころ、宮城県警の警察官を騙る者から被害者の携帯電話に電話があり、「あなた名義の銀行口座が作られており、資金洗浄に使われていた。あなたに犯罪の疑いがあるので、宮城県警に出頭する必要がある。」などと言われました。

被害者が出頭を断ると、宮城県警の別の警察官や検察官を騙る者からメッセージアプリのビデオ通話で、「疑いを晴らすために、預金の 3 分の 1 のお金を振り込む必要がある。振り込めば疑いが晴れ、後に返金される。」などと言われたことから、相手が指定する口座に現金 50 万円を送金しました。

本日、警察官が被害者方に巡回連絡を実施した際、被害が発覚したものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24 時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。